



2026年2月11日

# 労働者と下請けに利益を回せ!

## 第47回トヨタ総行動

# 全一般愛知地本

発行

全労連・全国一般労働組合愛知地方本部 = 煤本國治  
住所: 名古屋市熱田区沢下町9-3  
労働会館本館405

雨模様の中三河豊田駅前  
の宣伝行動に参加しました(左上  
写真)。全労連の調査によると  
トヨタ自動車は単独で26兆円を  
超える内部留保を持っていると  
されています。2021年から  
8兆円あまりの増加で、1.5  
倍も増えていることになりました。  
従業員一人当たりの内部留保と  
してはおよそ3億7千万円とな  
り、同じ期間で1億2千万円の  
増加です。対して、従業員一人  
当たりの人件費は2021年の  
858万円から2025年は9  
82万円と124万円、倍率に  
して1.14倍の増加にしか  
りません。

内部留保の大幅な伸びに対し  
て人件費の伸びが少ない。従業  
員数が2021年の7万人に  
比べて2025年は7万5百  
人とほぼ横ばいではあるので、  
人件費総額を抑制して内部留保  
を伸ばしていると言えるのでは  
ないでしょうか(学習の友社 20  
26年国民春闘白書より)。

これまで蓄積してきた巨額の  
内部留保を社会に還元すれば、

## 第1回評議委員会

26春闘の本格的突入を前に、愛知地本は2月16日に  
第1回評議委員会を開催しました。当日の参加は委任を  
含め11支部でした。

大会以降の活動報告、秋季年末闘争の報告、中間財政報  
告を行い、臨時大会については本委員会で開催しないこ  
とを決議しました。

委員長から、今春闘は全国一般中央本部及び愛労連の春  
闘方針を基に愛知地本も闘うこと。具体的には集中回答  
指定日を3月11日とし、3月12日を統一行動日とし  
て位置付け、愛知地本は3月5日に回答促進の要請行動  
を愛労連の協力も得ながら取り組む予定であると提案し  
ました。

その後、各支部からの現状報告をして、委員会は閉会し  
ました。

(記 執行部)

私たちは労働時間を短くして、  
健康的でゆとりのある生活を送  
ることができるようになります。  
今よりも暮らしやすい社会に変  
えていく責任がトヨタ自動車に  
はあります。

大企業が果たすべき社会的責



私たちが労働時間を短くして、健康的でゆとりのある生活を送ることができるようになります。今よりも暮らしやすい社会に変えていく責任がトヨタ自動車にはあります。

任を駅前で訴えました。  
その後、宣伝行動は、  
久屋大通り公園光の広  
場の集会へと続きまし  
た。リレー・トークで  
問題提起とコール、そ  
の後デモ行進へと進み  
ました。大幅賃上げを  
勝ち取るために備えを  
万全にして春闘に臨み  
ましょう。

(記 地本書記長)

今年のトヨタ総行動の早朝宣  
伝は刈谷駅と三河豊田駅で行わ  
れ、それぞれ35人で2千枚超の  
ビラを配布しました。

### 今後の予定

3月5日(木)回答促進要請行動

3月7日(土)「三菱・防衛省は長射  
程ミサイルを作るな」小牧集会

3月8日(日)原発ゼロ名古屋アクショ  
ン(矢場公園)

3月11日(水)だまつちやおれん訴  
訟3・11集会&デモ(光の広場)

4月3日(金)執行委員会⑥

4月25日(土)あつた支部第15回定  
期大会

### 編集後記

予想以上の政府与党の躍進。衆議  
委員の3分の2を越す議席確保で、  
今秋には「スパイ防止法」成立を  
目論んでいるとのこと。物騒な世  
の中になりそうです(U)